

# 2025<sup>年度</sup> 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ「環境体験教室」				
題名・副題	レモン電池を作ってオルゴールを鳴らしてみよう(親子教室)				
月日・時間	2026年2月22日(日) 10:00~12:00				
開催場所	はまぎん こども宇宙科学館 1階・会議室				
部会・講師名	水・大気部会 長村吉洋	参加数	10組20名	講師数	5名

## 写真・画像



レモン電池でオルゴールが鳴る？



他の果物や野菜で実験してみます



水溶液ではどうでしょうか？



人間電池の実験の様子

## 成果解説

この教室では、電気と電池の違いについて考えてもらった後、レモン電池の工作と実験を体験してもらいました。

始めに、電子オルゴールの動作確認の後、金属板と電子オルゴールを接続して、レモン1個でどんな音が鳴るかを実験。次に、レモンの数を増やすなど、レモン以外の果物でもオルゴールが鳴るか試してもらいました。後半は、水が電池になるかを確認し、レモン水を作って音を確認してもらいました。また、お茶やジュース、スポーツドリンクなどにも挑戦してもらいました。最後に、塩水での実験も行いました。さらに、人間が電池になるか、5人が輪になって実験してもらいました。銅板とアルミホイルに、塩水で濡らした手をおくと、小さいけれど、メロディが鳴ることが確認できました。この実験の体験で電気エネルギーと、これからのエネルギーについて考えてもらう機会を提供できたと思います。